



TEL 0598-38-1133

<http://www.town.taki.mie.jp/library/index.html>

春本番

新しい生活の始まり
希望を胸に前へ!

あかあかや
あかあかや
あかあかや
あかあかや
あかあかや
あかあかや

明恵上人

※「あか」は「明か」。語源は赤に同じ。



『折々のうた 春夏秋冬・春』

大岡信 電話座より

お知らせ

移動図書館 to 桜花の日

日時：4月14日(日) 10:00~15:00

場所：のびのびパーク天啓

おすすめの本を持って、第6回桜花の日におじゃまします!ご家族、お友だち、みんなで来てね。

おはなし会も!

春です。図書館に足を運んでみませんか。

4月23日は【子ども読書の日】

4月30日は【図書館記念日】

図書館はあなたの暮らしの身近なところにあります。

4月

はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
		2	3	4	5	6
7		9	10	11	12 10:30~ おもちゃ	13 10:30~ ほげっと
14 10:00~15:00 移動図書館		16	17	18	19 10:30~ 赤ちゃん	20
21		23	24	25		
←ゴールデンウィーク休館→				2	3	4

● 図書館はどなたでも

ご利用いただけます ●

☆ 開館時間：午前10時～午後6時まで

☆ 貸出期間：2週間

☆ 貸出冊数：ひとり10冊まで

図書館が閉まっているときは、返却用ブックポスト(正面玄関左横)をご利用ください。

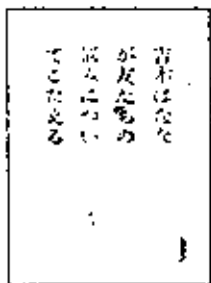
定例のおはなし会

- ◆おはなしおもちゃ 12日(金) 10:30
- ◆おはなしほげっと 13日(土) 10:30
- ◆赤ちゃんのおはなし会 19日(金) 10:30

今月のおすすめ

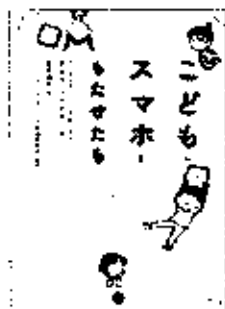
ヒントはきっと図書館にあります！

『吉本ばななが友だちの悩みについてこたえる』 吉本ばなな 朝日新聞出版



幅広い世代に向けた具体的な処方せんが書かれています。「その場」になんとなく一緒にいた感じが、いつの間にか続いていたよね」というのがベストだと思います。(本文から読むと肩の力が抜けます。

『こどもにスマホをもたせたら一親のためのリアルなデジタル子育てガイド』 NTT出版 テボラ・ハイトナー



SNS、ゲーム、Youtube... うちの子はスマホで何をやっているの？ デジタル時代の子育てに悩む親たちに向けて子供に対応していくためのヒントを提供しています。

かんちく 含蓄のある短編小説

“字数制限”のなかで、いかに物語を描き切っているのでしょうか。長編小説とは違った魅力を味わってみてください。

『道具箱はささやく』

長岡弘樹 (ながおか・ひろき) 祥伝社



たった20枚の原稿で書かれた、18通りのミステリー。キーワードは、商売道具？そして書名の「道具箱はささやく」とは、いったい？

『60歳からはラクしておいしい頑張りない台所』

村上祥子 (むらかみ・さちこ) 大和書房



76歳 元気すぎる料理研究家の村上さんが伝える台所術。台所に立つのがちよとおっくう…と感じたら読んでください。

『かんたん やさしい 食べるを変える 米トレ』

馬淵恵 (まぶち・めぐみ) 報知新聞社

4月。新生活がスタートしてみなさんへ。「食」はすべての土台。お米の大切さがよく分かります。これならできるかも？！スポーツ栄養士が教える「米トレ」せひ！

『地元がヤバい...と思ったら読む 凡人のための地域再生入門』

木下育 (きのした・ひとし) ダイアモンド社

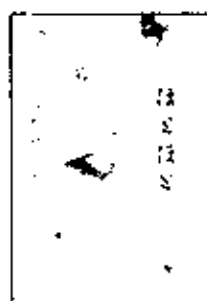


小説形式で地方の事業の現実を書く。主人公・淳(男性33歳)の「実家の片付け問題」から始まって、シャッター街の再生、さらには地域全体の再生と思われる方向へと展開していくが...

全国各地の実践も公開された本音の地域再生本。

『ほとほと 歳時記ものがたり』

高樹のぶ子 (たかき・のぶこ) 毎日新聞出版



「紫陽花」「寒椿」など歳時記の季語をタイトルに人生の《四季》を切なく鮮やかに書いた24の短編集。あの世とこの世を結ぶ柔らかな世界が出現するのは季語の持つ不思議な力かもしれない...